

UTICグループ濃染加工技術

「漆黒の黒 ～UTIC BLACK～」

人間の目は、暗闇では光がないので周りが真っ黒に見えます。

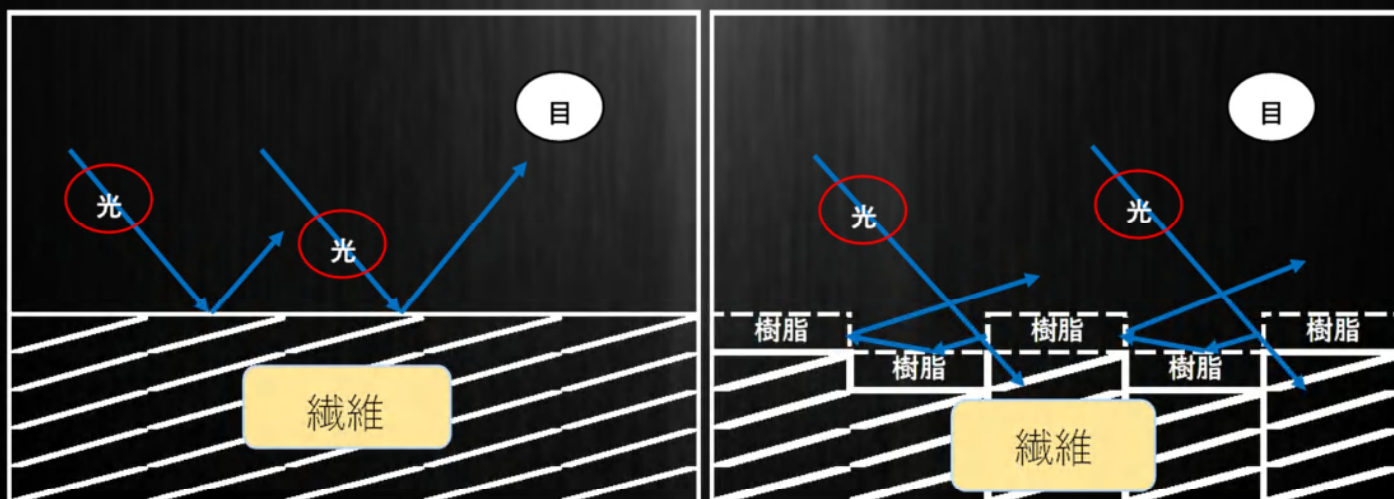
それは、暗闇ではどこにも光がないので光の反射が起きず目に光が入ってこない状態となる為です。

目に光が入って来なければ人間は黒を認識するのです。その原理を取り入れたものが当社の濃染加工技術となります。

一般的に繊維（生地）は組織や糸種にもよりますが屈折率が高く正反射が多いので太陽光などの光は繊維（生地）に反射して目に多く入ってきます。その為、一般的な黒色はその光により濃度が落ちて見えてしまいます。

当社の濃染加工技術を施すことにより繊維（生地）の表面に樹脂被膜を形成して低屈折率で尚且つ正反射を限りなく少なくする事を実現しています。

また、当社の吊り減量加工を合わせて施す事により繊維（生地）表面をクレーター状にして光の乱反射を起こし黒色はより深い濃度の黒色に見えるという濃色効果を得ています。



通常加工品

濃染加工+吊り減量加工品

※本資料に記載されているものは当社通常加工品と濃染加工品での当社比イメージ図となります。

よって、あくまでイメージですので本製品を保証するものではありません。

製品の効果に関しましては試験加工にてご確認を願います。



株式会社ユティック